

東京芸術文化創造発信助成【長期助成プログラム】 活動報告会 第6回

「みんなで一緒に舞台を楽しもう！」 当事者ととともにすすめる 観劇サポートの研究と実践



特定非営利活動法人

シアター・アクセシビリティ・ネットワーク

「みんなで一緒に舞台を楽しもう！」を合言葉に、当事者自身が主体となって視聴覚等に障害のある人々の観劇支援を行う中間支援組織。「日本ろう者劇団」で俳優・制作者として活躍してきた廣川麻子が、ロンドンで1年間に渡り障害者の芸術アクセシビリティ支援の先進事例を学んだ経験を生かし、2012年に設立。手話通訳の派遣や養成、観劇サポートのコーディネートや助言などを行う他、文化庁や全国公立文化施設協会などで障害者の鑑賞機会の拡充やバリアフリー化に向けた会議の委員などを務めている。

報告団体 特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク

廣川麻子 (特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク理事長)

石川絵理 (特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク事務局長)

アーツカウンシル東京では長期間の活動に対して最長 3 年間助成する「東京芸術文化創造発信助成【長期助成プログラム】」を実施しています。今回は特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク(TA-net)の活動をご紹介します。

TA-net は、障害があっても気軽に劇場に足を運び、観劇ができるような社会づくりを目指して設立されました。平成 27 年度から 3 年間の長期助成を受け、観劇サポートの導入を希望する劇団や劇場などに対して助言や機材提供、人材派遣などの支援を実施するとともに、演劇ワークショップなどに参加する聴覚障害を持つ演劇人に手話通訳の派遣を行いました。活動を振り返り、視覚や聴覚に障害のある人にとっての舞台鑑賞の体験とはどのようなものか、障害のある人の舞台芸術活動の環境を整えるにはどのように進めるべきか、当事者の方々と一緒に考える機会となれば幸いです。舞台芸術に限らず、美術、音楽などの分野で活動する当事者の方、障害者の芸術活動に関心のある方や支える活動をされている方など、多くの方のご参加をお待ちしております。

2018(平成 30)年 11 月 29 日(木) 19:00~

会場：アーツカウンシル東京 (千代田区九段北 4-1-28 九段ファーストプレイス 8 階)

主催：アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

※入場無料 (要事前申込・11 月 26 日 (月) 締切) 手話通訳あり (一部 UD トークも併用)

※プレゼンテーション資料の点字版をご希望の方は 11 月 15 日 (木) 17 時までにお申し込みください。

※内容は変更になる場合があります。予めご了承ください。

【お問い合わせ】

アーツカウンシル東京 企画室 企画助成課 TEL : 03-6256-8431 (10:00~18:00 土日祝日を除く)

FAX : 03-6256-8828 Web : www.artscouncil-tokyo.jp

Eメール : forum-grant@artscouncil-tokyo.jp

